

屋根の耐震化をご存知ですか？

屋根から快適な住まいを考える (株) 説田屋根工業です

住宅から歴史的建造物まで、災害に強い屋根をつくる

特許

耐震・耐風棟工法

特許 第3822204号

実用新案 第3135218号

瓦屋根は長い歴史と伝統によって培われた日本の優れた建築文化のひとつです。特に屋根の「棟(むね)」と呼ばれる部分には独自の技術や意匠などの地域性が集積されており後世に引き継いでゆきたい文化ですが、日本は地震や台風などの自然災害が多いため、従来工法のままでは災害時に棟の部分が損壊しやすいのが実情です。

地震などで棟部分が損壊した古い建築物の屋根



(株) 説田屋根工業の耐震・耐風棟工法は、地震・台風・豪雪などによる被害を受けやすい「棟(むね)」と呼ばれる部分の弱点を克服する

画期的な工法です。既存の瓦を再利用して棟の部分だけを積み直すことが出来るので、古い家屋の外観を変えずに災害に強い屋根を実現できます。

震度6~7クラスの大地震を想定した耐震実験の様子をご覧ください。

YouTube



<http://bit.ly/1GN90wb>

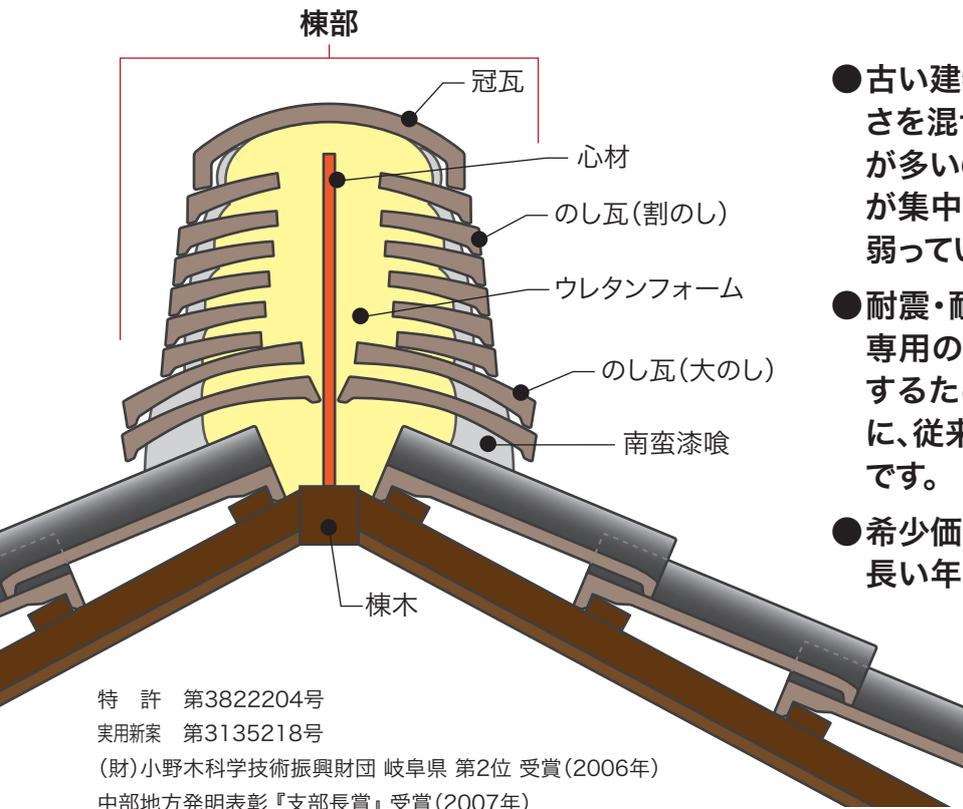


災害に強く、美しい屋根をつくります

耐震・耐風棟工法

海外(台湾)を含め、90件以上の施工実績!

震度6~7クラスの大地震を想定した耐震実験を経て、平成15年に大垣市内の一般住宅で初めて実用化。



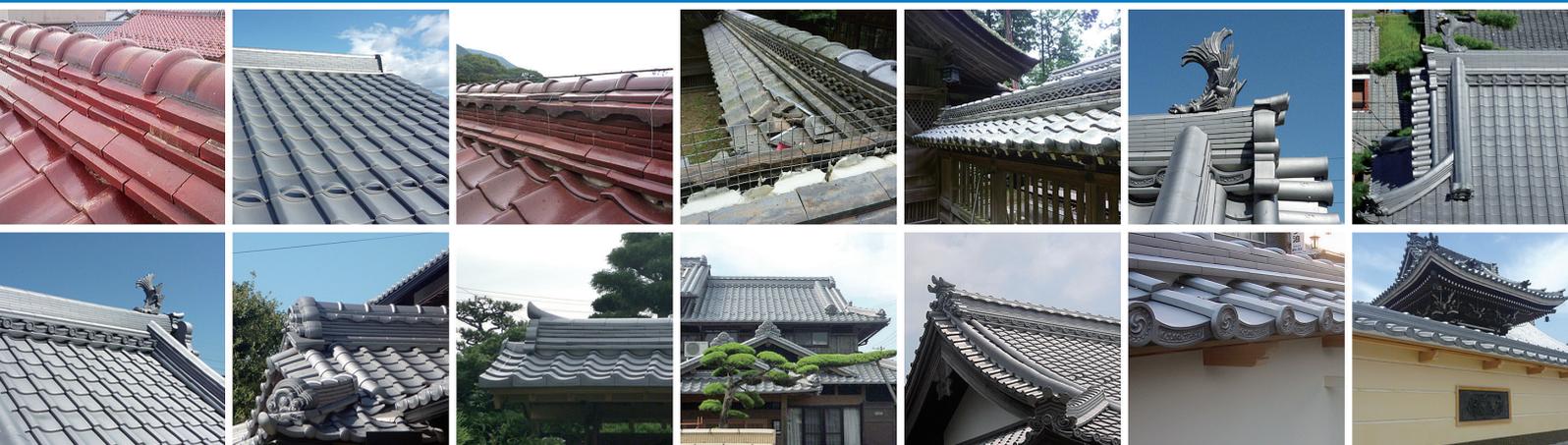
- 古い建物の屋根の棟部には、赤土、砂、粘土、藁すさを混ぜた葺き土(屋根土)が使われていることが多いのですが、地震の際には棟部分に大きな力が集中しやすいため、経年により棟を固める力が弱っていると、棟が損壊しやすくなります。
- 耐震・耐風棟工法では、葺き土(屋根土)ではなく専用のウレタンフォーム(瓦専用接着剤)を使用するため、棟と屋根の躯体を一体化すると同時に、従来工法よりも50~60%近い軽量化が可能です。
- 希少価値の高い既設の瓦を再利用できますので、長い年月を経た建築物の外観や風合いを損ねることなく災害に強い屋根を実現できます。

特許 第3822204号
実用新案 第3135218号
(財)小野木科学技術振興財団 岐阜県 第2位 受賞(2006年)
中部地方発明表彰『支部長賞』受賞(2007年)

既設の棟だけを耐震・耐風化出来ますので、リフォームにも最適です。

様々な屋根のかたちに対応します

一般住宅 / 古瓦再利用 / 神社仏閣建築 / 伝統木造造り / 門・高塀など



お気軽に
お問い合わせ下さい

☎ 0584-78-2993 ▶



CAWARA by Setta Roof Industries Co., Ltd.

「香和楽」は建築工事だけでなく、伝統技術を生かした製品開発など、さまざまな分野に取り組む(株)説田屋根工業の新しいブランドです。

屋根工事 / 外壁・雨とい工事 / 塗装工事 / 各種リフォーム / インテリア・エクステリア用建材「清流」「華雅」製造販売

株式会社 説田屋根工業

〒503-0862 岐阜県大垣市二葉町3-18-2
TEL 0584-78-2993 / FAX 0584-78-4955
<http://www.setta-yane.com>



www.setta-yane.com